

4 協議事項

(1) 市民センターを拠点とした地域づくりに関して必要な意見交換

ア) 地域が求める市民センターのあり方

目指す姿 1：地区センターを拠点として、様々な行政サービスが受けられる。

【検討したい取組】

- ・センター機能の利便性の向上が必要です。
- ・各種証明書発行の機能は、コンビニに同じ機能があるので必要ないと思います。
- ・困っている事を相談できる窓口が必要です。
- ・学生などの若い世代を地域づくり推進協議会に巻き込みたいと思います。

目指す姿 2：武里地区の情報が効果的に発信され、共有できるようになる。

【検討したい取組】

- ・市民センターの事業PRを強化することが必要です。
- ・事業の充実、イベントの情報発信、市民へのサービスの充実が必要です。
- ・防災、防犯の拠点としてのセンター作りと、それに関する情報発信が必要です。
- ・一人暮らしの高齢者でも安心して生活できる情報提供が必要です。

目指す姿 3：武里地区には、いつでも行きたくなる、頼りになる市民センターがある。

【検討したい取組】

- ・中高年が活動できる場所づくりが必要です。
- ・文化祭や大会等を開催する必要があります。
- ・参加のない多くの高齢者が集まる企画をすることが必要です。
- ・夏休み等の学生の休みに学生の協力を得て行事を行うことが必要です。

目指す姿 4：災害時には、自主的に避難所等を開設出来るようになっている。

【検討したい取組】

- ・定期的な防災訓練が必要だと思います。
- ・防災訓練については、多くの方への参加の呼びかけが必要だと思います。
- ・避難後のセンター内の体制の構築と避難路の案内図等の検討が必要だと思います。

イ) 地域住民自身でどのような活動が展開できるか

目指す姿 1 : 各自治会での催し、地区体育祭などの機会を大事にする。

【検討したい取組】

- ・地域のイベント等を通じて地域の活性化、交流化を行うことが必要です。
- ・地域の自治会やサークルの交流を密にする必要があります。
- ・地域のつながりを深め、より地域の活性化を図る必要があります。
- ・挨拶をすることで防犯上の取組につながると思います。
- ・誰とでも挨拶を交わせる雰囲気作りをしていく必要があります。
- ・いざという時は、近隣の交流が大切ということを促していく必要があります。
- ・人と人とのつながり、触れ合いを大切にしていく機会を増やす必要があります。
- ・若い世代の参加を増加させるための事業が必要です。
- ・若者や転入者が気軽に参加でき、お得な催し物を定期的に行う必要があります。
- ・武里地区のマスコットがあれば良いと思います。
- ・好きなものや楽しい事を見つけるきっかけになる事業があれば良いと思います。

目指す姿 2 : 若い世代の意見を生かしていく。

【検討したい取組】

- ・若者や外国人のリーダーを作る必要があると思います。
- ・地区へのアンケートを実施し、何を求めているか調べる必要があると思います。
- ・地域の人へ、自治会に対する意識のアンケートを実施したほうが良いと思います。
- ・若い世代の意見も聞いて、センターの活用を図っていくのが理想だと思います。

目指す姿 3 : 同年代、多世代、異文化が交流する機会を大切にする。

【検討したい取組】

- ・小学校登下校の見守りによる多世代、異文化交流が大切です。
- ・異年齢、異文化の交流ができる機会を増やす。
- ・多世代が交流し、となりの人の顔が分かる関係を築くことが必要です。

目指す姿 4 : 安心・安全で快適な住みよい武里地区になる。

【検討したい取組】

- ・防犯カメラ設置に関する補助金を充実する必要があると思います。
- ・小中学生が休日に活動できるクラブ活動の補助が必要です。
- ・地域で助け合う防災拠点を作ることが理想の姿です。
- ・自治会、民生委員、児童委員等と合同で活動することが必要です。
- ・現在活動している団体と一緒に活動する必要があります。
- ・参加していない人への声かけを行うことが必要です。

目指す姿5：自治会活動が、次世代の人たちへ継承されていく武里地区になる。

【検討したい取組】

- ・大学生ボランティアの活動の場の提供が必要です。
- ・様々な取組を推進するための委員会が必要になると思います。

目指す姿6：災害時に連携し合う武里地区になる。

【検討したい取組】

- ・安心、安全、健康な連絡、確認を迅速に行うことが重要です。

ウ) その他

- ・市民センターへ行くことのできる交通環境の整備が必要です。

(2) 今後、検討したい具体的な取組内容について

武里地区の目指すべき理想の姿と理想の姿を実現するための具体的な取組（地域住民自身で実施（実現）したい、または連携・協力していきたい、イベントや事業、新たな組織づくりなど）について御意見等をいただきますようお願いいたします。

主に網掛けとアンダーラインの内容に御意見等ください。

ア) 地域が求める市民センターのあり方

目指す姿1：地区センターを拠点として、様々な行政サービスが受けられる。

【検討したい取組】

- ・センター機能の利便性の向上が必要です。

具体的にどのような利便性の向上が必要か？

目指す姿 2：武里地区の情報が効果的に発信され、共有できるようになる。

【検討したい取組】

- ・ 市民センターの事業PRを強化することが必要です。
- ・ 事業の充実、イベントの情報発信、市民へのサービスの充実が必要です。
- ・ 防災、防犯の拠点としてのセンター作りと、それに関する情報発信が必要です。
- ・ 一人暮らしの高齢者でも安心して生活できる情報提供が必要です。

具体的にどのようなPR方法が必要か？

目指す姿 3：武里地区には、いつでも行きたくなる、頼りになる市民センターがある。

【検討したい取組】

- ・ 中高年が活動できる場所づくりが必要です。

具体的にどのような場所にするか？

- ・ 文化祭や大会等を開催する必要があります。

現在、武里市民センターまつりや武里地区体育祭を開催している。それ以外の文化祭や大会等が新たに必要になるのか？また、新たに必要になる場合は、どのような内容のものを開催したいのか？

- ・ 参加のない多くの高齢者が集まる企画をすることが必要です。

具体的にどのような企画にするか？

目指す姿 4：災害時には、自主的に避難所等を開設出来るようになっている。

【検討したい取組】

- ・ 定期的な防災訓練が必要だと思います。

現在、武里市民センターでは、年2回の防災訓練を実施しているが、さらに回数を増やす必要があるか？

イ) 地域住民自身でどのような活動が展開できるか

目指す姿 1：各自治会での催し、地区体育祭などの機会を大事にする。

【検討したい取組】

- ・ 地域のイベント等を通じて地域の活性化、交流化を行うことが必要です。

地域のイベント等は、どのような内容のものか？

- ・地域の自治会やサークルの交流を密にする必要があります。

どのような方法で交流を密にするのか？

- ・地域のつながりを深め、より地域の活性化を図る必要があります。

どのような方法でつながりを深めるのか？

- ・若い世代の参加を増加させるための事業が必要です。

具体的にどのような内容の事業を行うと良いか？

- ・若者や転入者が気軽に参加でき、お得な催し物を定期的に行う必要があります。

具体的にどのような内容の催し物を行うと良いか？

- ・好きなものや楽しい事を見つけるきっかけになる事業があれば良いと思います。

具体的にどのような内容の事業を行うと良いか？

目指す姿2：若い世代の意見を生かしていく。

【検討したい取組】

- ・若者や外国人のリーダーを作る必要があると思います。
- ・地区へのアンケートを実施し、何を求めているか調べる必要があると思います。
- ・地域の人へ、自治会に対する意識のアンケートを実施したほうが良いと思います。
- ・若い世代の意見も聞いて、センターの活用を図っていくのが理想だと思います。

どのような方法で意見を聞いた方が良いか？

目指す姿3：同年代、多世代、異文化が交流する機会を大切にする。

【検討したい取組】

- ・異年齢、異文化の交流ができる機会を増やす。

どのような方法で交流する機会を増やすか？

- ・多世代が交流し、となりの人の顔が分かる関係を築くことが必要です。

どのような方法で多世代が交流する機会を増やすか？

目指す姿4：安心・安全で快適な住みよい武里地区になる。

【検討したい取組】

- ・小中学生が休日に活動できるクラブ活動の補助が必要です。

どのような補助が必要か？

- ・地域で助け合う防災拠点を作ることが理想の姿です。

どのようにすれば地域で助け合う防災拠点をつくることができるか？

- ・自治会、民生委員、児童委員等と合同で活動することが必要です。

どのようにすれば合同で活動することができるか？

- ・現在活動している団体と一緒に活動する必要があります。

どのように一緒に活動するのが良いか？

- ・参加していない人への声かけを行うことが必要です。

どのような方法であれば参加していない人へ声かけができるか？

目指す姿5：自治会活動が、次世代の人たちへ継承されていく武里地区になる。

【検討したい取組】

- ・大学生ボランティアの活動の場の提供が必要です。

具体的にどのような活動の場にするか？

- ・様々な取組を推進するための委員会が必要になると思います。

具体的にどのような委員会をつくるのか？

目指す姿6：災害時に連携し合う武里地区になる。

【検討したい取組】

- ・安心、安全、健康な連絡、確認を迅速に行うことが重要です。

安心、安全、健康な連絡をするための方法はどのようにするか？

5 その他

今後の会議日程について

- ・第3回 武里地区地域づくり推進協議会

日時：令和8年1月23日（金）午後3時～

内容：中間発表の内容について話し合う。

- ・第4回 武里地区地域づくり推進協議会

日時：令和8年2月21日（土）午前10時～

内容：令和7年度の総括として意見をまとめ中間発表を行う。（市長出席予定）